令和8年9月25日発行　第6号

大田区立小池小学校
学校だより

明るいあいさつ
心をこめて

https://www.ota-school.ed.jp/koike-es/

「秋と月　～多角的な視点を育む豊かな学び～」

副校長　神戸　大石

１０月は、「スポーツの秋」、「読書の秋」と言われるように、過ごしやすい季節となり、生活リズムの安定が図られ、こどもたちの学習意欲が充実し、心身ともに大きく成長する時期と考えられます。

この時期に、ぜひこどもたちと見上げていただきたいのが「夜空の月」です。月は最も身近な天体であるとともに、「科学的側面」と「文学的側面」という異なる二つの顔で知的好奇心を刺激してくれる素晴らしい「教材」でもあります。

理科の視点（科学的側面）で見れば、約 46 億年前に誕生した地球へ他の惑星が衝突して、月が誕生したと考えられています。月は地球の衛星であり、月、太陽、地球の大きさや互いの位置関係により、月の満ち欠けや皆既月食、そして日食が起こります。

一方で、国語の視点（文学的側面）で見れば、月は多くの和歌や物語に登場する人の情緒に触れる存在です。日本最古の物語とされる「竹取物語」のかぐや姫が月へと帰っていくロマン溢れる世界は、今も昔も人々の想像力を膨らませます。また、「モチモチの木」や「ドリトル先生月へゆく」のように児童文学作品の中でも印象的な役割をもっています。

このように、一つの「月」であっても見る角度を変えるだけで、理科の探究対象にも、国語の感性を育む題材にも姿を変えます。このことは、学校教育において大切にしている「多角的な視点をもつこと」につながります。一つの事象を単一の視点だけで捉えるのではなく、様々な角度からアプローチすることで、物事の本質をより理解し、思考を豊かに広げます。夜空を見上げて、「なぜ形が変わるのだろう」（科学の目）と「昔の人も同じ月を見ていたのかな」（文学の心）、その両方を柔軟に行き来できる知性と感性を日々の教育活動で育んでいきたいと思います。

毎月、天文学的に最も光輝く「満月」を楽しむ人も多いと思いますが、10 月 23 日には、満月に満たない月の風情を楽しむ「十三夜」という伝統的なお月見の機会があります。ご家庭でもぜひ、お子様と一緒に月を見上げ、共に月の美しさを実感したり、「なぜ？」という子供の素朴な疑問に耳を傾けたりしていただければと思います。共に語り合うひと時こそが、探究心や感受性をより一層育む何よりの時間となります。学校での学びとご家庭での豊かな対話を結び付けながら、こどもたちの知性と感性を共に育んでいきましょう。

※スクールカウンセラー相談日

隠村　美子	6日（火） 27日（火）	13日（火）	20日（火）
山本　有見子	8日（木）	15日（木）	22日（木）

十月の行事予定

日	曜	行事予定
1	木	昼休みなし時程　５時間授業　個人面談④
2	金	昼休みなし時程　５時間授業　個人面談⑤ スピーチ大会（３年）
3	土	
4	日	
5	月	全校朝会　昼休みなし時程　委員会活動
6	火	吹奏楽団練習
7	水	短縮時程（校外研究会のため）　児童集会 補習（６年）
8	木	避難訓練（火災）
9	金	生活科見学（２年）　補習（４年）　長縄週間終
10	土	
11	日	
12	月	スポーツの日
13	火	運動会特別時程始　安全指導　吹奏楽団練習
14	水	短縮時程（校内研究会のため）　校外学習（２年）
15	木	遠足（３年）　校外学習（２年）
16	金	遠足（４年）　補習（３・５年）
17	土	
18	日	
19	月	放送朝会
20	火	短縮時程（校内研究会のため）
21	水	音楽朝会　クラブ活動
22	木	昼のなかよしタイム
23	金	朝のなかよしタイム　読書月間終
24	土	
25	日	
26	月	全校朝会　運動会全体練習
27	火	運動会全体練習　吹奏楽団練習
28	水	運動会全体練習　クラブ活動
29	木	運動会リハーサル
30	金	昼休みなし　５時間授業
31	土	運動会
11/1	日	
2	月	振替休業日
3	火	文化の日
4	水	運動会予備日
5	木	避難訓練（地震）
6	金	消防署見学（３年）　補習（３・５年）